

平成 年 月 日

第4章 実体回路図 チェックシート（松尾）

出席番号 氏名

作成した実体回路図が，以下のチェック項目を満たしているとき☑を入れ，すべて☑が入ったことを確認した後，実体回路図を期限までに提出すること．

実体回路図を提出の際は，このチェックシートを表紙にして，2枚の実体回路図を左上の1か所をホッチキス止めにして提出のこと．

☐ A4のグラフ用紙に書かれている．

☐ フリーハンドで書かれていない．（定規で線が引かれている）

☐ 回路図上で，図面の上が5V，下がGNDと定義した記述になっている．

☐ 配線の記述において，縦線，横線以外の斜線等がない．

☐ 配線上に論理変数が記述されている．

☐ IC番号が記述されている．

☐ IC（DIP抵抗も含む）のピン番号が記述されている．

☐ ネットワーク抵抗内に共通端子および回路記号の抵抗（抵抗値も含む）の記述がある．

☐ 7セグメントLED表示器のピン配置が適切である．

☐ IC内の論理ゲート記号（使用するゲードのみ）の記述がある．

☐ ICにVcc，GNDの記述がある．

☐ DIP SW（縦方向になるはず）が回路記号として記述されている．

☐ ブレッドボード上にIC（ブレッドボード上の溝をまたぐようにICは，配置されているはず）がそのままの位置で配置できる実体回路図である．